

【平成23年7月12日（火） 内之浦漁協 市場調査】

この日は、アジ類、サバ類、イワシ類の体長測定を実施しました。
内之浦漁協は、県内ナンバー1の定置網の水揚げがある漁協です。主要な魚種は、マアジ、カマス、マルソウダ、カタクチイワシですが、いろいろな魚が水揚げされます。



定置網の水揚げ



梅雨^{つゆ}したアジ(内之浦のブランドアジで毎年5～6月に観光協会主催の「梅雨した鱚まつり」が開催されます)



今年は3月からサバ仔（マサバ主体）が大漁入網しています。だいぶ大きくなりました。



今はウルメイワシの季節です。丁寧に選別され塩干品の原料として出荷されます。



当日は小型のタチウオが多く水揚げされていました。



珍しいところではヤイトハタが活魚で水揚げされ水槽で泳いでいました。

今回は以上です。次回をお楽しみに。